

# 神戸市シルバーカレッジ 講義概要(シラバス)

## ( 総合芸術コース 美術・工芸専攻 )

項目	美術	対象学年	2年	場所	美術室 他
テーマ	油絵具びアクリル絵具を使った絵画制作 1. 油彩画及びアクリル画制作(静物画または風景画、人物画) 2. 講評会				
講師	神戸大学大学院 人間発達環境学研究科 教授 岸本 吉弘				
講義内容					
油絵具びアクリル絵具を使った絵画制作					
1. 油彩画及びアクリル画制作(静物画または風景画、人物画) 全3回 静物画や風景画における構図の取り方や、形(透視図)や素材感、立体感や距離感などの基本的な描画要素から、油絵具を使用した色彩(基調色)や下地制作、マチエール(表情)などの表現を学びます。					
2. 講評会 全1回 再現力(構図、描写)、表現力(色彩、マチエール)などの視点から、皆さん作品を振り返り、今後の課題も探ります。					
講師からのメッセージ					
絵画作品の魅力は「上手さ」とは別の次元にあります。技術や経験も大事ですが、油彩画ならではの皆さんのユニークな表現を期待しています。一緒に楽しみましょう。					

神戸市シルバーカレッジ 講義概要(シラバス)  
( 総合芸術コース 美術・工芸専攻 )

項 目	陶芸	対象学年	2年	場所	美術室 他
テーマ	手びねり、ひもづくりで器を作る(全のべ3回・ただし他の課題と重なります) 装飾技法				
講 師	丹波焼 悟窯・日本工芸会正会員 市野 哲次				
<p>講義内容</p> <p>1年生で習った、手びねり・ひもづくりの技法を使って器を作ります。</p> <p>デザインを考えて、制作工程を自分で理解できるように学習を進めます。 何の器を作るのか、どう使うのかを考えデザインを決めます。 土、釉薬、加飾技法などをどう使うのかを考えながら陶芸の制作工程を復習します。 出来れば休みの間に陶芸の作品を鑑賞し、いろんな技法を探してください。</p> <p>2年生になると、電動ろくろがはじまります。菊練りができるように練習しましょう。 また、1年間で様々な装飾技法にチャレンジしましょう。</p>					
<p>講師からのメッセージ</p> <p>手びねり、ひもづくりの技法の特徴を考えてみるとデザイン、制作がしやすくなります。 また、1年間でさまざまな装飾技法(掻き落とし、刷毛目、色化粧等)にもチャレンジしましょう。</p>					

# 神戸市シルバーカレッジ 講義概要(シラバス)

( 総合芸術コース 美術・工芸専攻 )

項目	陶芸	対象学年	2年	場所	美術室 他
テーマ	蓋物を作る(全のべ4回・ただし他の課題と重なります)				
講師	丹波焼 悟窯・日本工芸会正会員 市野 哲次				
講義内容					
<p>今までの技法を使って蓋のある器物を制作します。</p> <p>どの技法を選んでも構いません。</p> <p>何を作るかも自由です。</p> <p>身と蓋の合わせ方が大切です。</p> <p>合わせの部分の作り方を学びます。</p> <p>また、仕上げの時に器を刻んだり、けずったりしてみましよう。</p>					
講師からのメッセージ					
手びねりから電動ろくろまで、どの技法で挑戦するか、楽しい課題です。					

神戸市シルバーカレッジ 講義概要(シラバス)  
( 総合芸術コース 美術・工芸専攻 )

項目	陶芸	対象学年	2年	場所	美術室
テーマ	電動ろくろ (全のべ6回・ただし他の課題と重なります)				
講師	丹波焼 悟窯・日本工芸会正会員 市野 哲次				
講義内容					
<p>電動ろくろの練習をします。</p> <p>電動ろくろを使った水挽は、便利な技法ですが、慣れるまでに時間がかかります。</p> <p>菊練り、土殺し、中心を出す練習を重ねましょう。</p> <p>全員が、一度は挑戦できるようにします。</p>					
講師からのメッセージ					
<p>それぞれの力量に合わせて、無理なく挑戦できるといいと思います。</p>					

神戸市シルバーカレッジ 講義概要(シラバス)  
( 総合芸術コース 美術・工芸専攻 )

項目	陶芸	対象学年	2年	場所	美術室 他
テーマ	たたらづくりで箱物を作る(全のべ4回・ただし他の課題と重なります)				
講師	丹波焼 悟窯・日本工芸会正会員 市野 哲次				
講義内容					
たたらの特性を生かして箱物を制作します。 型紙作成やたたらの接着の時期、接着の方法などを学びます。					
講師からのメッセージ					
粘土の接着は難しいのでこの機会にしっかりと覚えましょう。					

神戸市シルバーカレッジ 講義概要(シラバス)  
( 総合芸術コース 美術・工芸専攻 )

項目	陶芸	対象学年	2年	場所	美術室 他
テーマ	上絵付け				
講師	丹波焼 悟窯・日本工芸会正会員 市野 哲次				
講義内容					
<p>本焼きの後に絵の具(上絵の具)を使って絵を描きます。 その後 820 度で焼成して完成を楽しみます。 下絵とは違う絵の具を使うので、色が鮮やかです。</p>					
講師からのメッセージ					
<p>いろいろな技法を体験してみましょう。</p>					

# 神戸市シルバーカレッジ 講義概要(シラバス)

## ( 総合芸術コース 美術・工芸専攻 )

項目	美術	対象学年	2年	場所	美術室 他
テーマ	さまざまな素材を使って自己の表現世界を探る 1. パステルを使って、気持ちを表わす 2. クリアグラフ制作 3. 自主制作				
講師	神戸大学大学院 人間発達環境学研究科 准教授 勅使河原 君江 武庫川女子大学 非常勤講師 鍬田 和見				
<b>講義内容</b> さまざまな素材を使って自己の表現世界を探る  1. パステルを使って、気持ちを表わす(鍬田和見) 全1回 パステルを使って、具象的な表現にこだわらず色の重なりやパステルの柔らかなマチエールを生かして、感情を表してみましょう。  2. クリアグラフ制作(鍬田和見) 全1回 古典的なガラス絵の手法を使った表現技法に取り組みます。ガラスの代わりにプラスチック板を使用し、板をニードルで線を引っ搔いて描き、アクリルジェツソ絵の具で着彩した独特な表現方法に挑戦します。  3. 自主制作・卒業制作について(勅使河原君江) 全2回 3年時に取り組む卒業制作に向けて、これまでの作品制作を振り返ります。また、卒業制作展についての説明をします。卒業制作のイメージをふくらませ、計画を立てましょう。ファーストステップとして、下絵(エスキース)作成にとりくみます。					
<b>講師からのメッセージ</b>  多様な描画方法に取り組み、これまでの美術概念を崩して、新しい自己表現を発見し、作品制作につなげていきましょう。					

## 神戸市シルバーカレッジ 講義概要(シラバス)

( 総合芸術コース 美術・工芸専攻 )

項目		対象学年	2年	場所	美術室他
テーマ	自主制作 1. 自主制作① 2. 自主制作②/卒業制作について				
講師	神戸大学大学院 人間発達環境学研究科 准教授 勅使河原 君江				
講義内容	<p>1.自主制作</p> <p>これまで学んできた知識や技術を生かして、3年次に取り組む卒業制作に向けた練習として自主制作に取り組みます。</p> <p>自主制作では、自分の作品のテーマや表現方法、描画材料、サイズを吟味し、様々なアイデアやイメージを出して個性あふれる作品制作を目指します。</p> <p>2.卒業制作について</p> <p>いよいよ学びの集大成として3年次の1年間をかけて卒業制作に取り組みます。この授業では、卒業制作完成までのタイムスケジュールや授業の進行方法について説明します。また、はじめに卒業制作の計画をするにあたりエスキース(制作の計画や設計図)を作成します。</p> <p>試行錯誤しながらの制作になると思いますが、このエスキースを作成することで、卒業作品のイメージを具体的にふくらませ、必要な時間や用具を検討することができます。個性を大事にしながら個別指導をさせていただきますので、ぜひ積極的にいろいろなアイデアを用意してきてください。</p>				
講師からのメッセージ	<p>これまで美術を学んできたことを生かして、自主制作に取り組みます。自由にテーマや画材、作品サイズを考えることに戸惑い、いろいろと悩みながらの制作になると思いますが、一緒に考えながら頑張りましょう！</p>				